

物性値

■セルフレベリング材としての性能

項 目		単 位	結 果	建築工事標準仕様書 JASS15 M-103
比 重	スラリー	kg/ℓ	1.9	—
	硬化体		1.8	
フロー 値		mm	195	190以上
圧 縮 強 度	材齢7日	N/mm ²	16.0	—
	材齢28日		25.1	
曲 げ 強 度	材齢7日	N/mm ²	5.7	—
	材齢28日		6.7	
凝 結 時 間	始 発	時:分	1 : 30	0 : 45以上
	終 結		1 : 50	20 : 00以内
下地接着強度	材齢14日	N/mm ²	2.0	0.7以上
表面接着強度	材齢14日	N/mm ²	1.7	0.5以上
長さ変化		%	0.040	0.12以下
耐 衝 撃 性			なし	なし

■仕上げ材がウレタン系塗膜防水材の場合の耐久性

試験項目		試験結果	規格値
温冷繰返し10サイクル後 ¹⁾	接着強度 (N/mm ²)	1.8	1.0以上 (CM-2)
	表面状態	割れ、膨れ及びはがれなし	割れ、膨れ及びはがれがないこと
凍結融解試験 ²⁾ (凍結融解200サイクル)	相対動弾性係数(%)	98	—
	質量減少率(%)	0.2	—
	表面状態	割れ、膨れ及びはがれなし	—

注 1) JIS A 6916 (建築用下地調整塗材) に規定する試験方法に準拠。

2) JIS A 1148 (コンクリートの凍結融解試験方法) に規定する試験方法 (A法: 水中凍結融解試験方法) に準拠。

※ 本物性値は、各規格・規準に定める試験方法に従って測定した自社試験結果です。

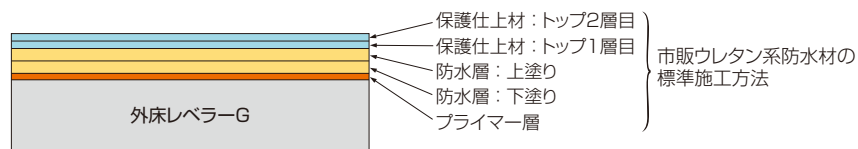


図 耐久性試験の塗膜防水材塗布状況



注意

製造日より2ヶ月以内に使用してください。

- 貯蔵保管はセメントに準じて湿気を避けてください。
- セメント、珪砂など、他の材料を加えないでください。
- 気温5℃未満及び35℃超の条件での施工は、避けてください。

- 取り扱いの際には手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- 吸入した場合: 新鮮な空気の場所に移動し、水又は温水でうがいをしてください。
- 目に入った場合: 清浄な水で15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。
- 皮膚に付着した場合: 汚れた衣服や靴を脱ぎ、付着した部分を水又はぬるま湯で洗い流してください。
- 飲み込んだ場合: 水で口の中を洗い、直ちに医者診断を受けてください。

※本製品は下地調整材ですので、仕上げ用途には使用できません。

本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なることがあります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0609008
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーパンス館10階 Tel: 03-5419-6205
 大阪支店 〒530-0057 大阪府北区曽根崎2-5-10 梅田パシフィックビル6階 Tel: 06-4309-5826
 名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1 広小路本町ビルディング5階 Tel: 052-265-5840
 広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22 広島興銀ビル8階 Tel: 082-244-7234
 九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12 メットライフ天神ビル8階 Tel: 092-781-2309
 東北支店 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3 鹿島広業ビル8階 Tel: 022-262-6235
 札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 Tel: 011-784-8183

販売取扱店

MUマテックス株式会社

建材営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号シーパンス館10階
 Tel: 03-5419-6205 Fax: 03-5419-6269

<https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/>

2025. 03. 3000 ©

セルフレベリング材



勾配用速硬・速乾型 セメント系セルフレベリング材

外床レベラー-G

F☆☆☆☆ 適合商品

(NSK自主表示制度に基づく表示)

JASS15 M-103 適合品

外床レベラー-GはMUマテックス㈱の登録商標です



**水勾配にも適用可能な
セルフレベリング材（床・溝兼用）！
速硬・速乾タイプの張物・ウレタン系
塗膜防水材の下地調整材！**



MUマテックス株式会社

外床レベラー-Gは、勾配床工事において省力化・平面精度向上が図れる速硬・速乾タイプの下地調整用セルフレベリング材です。

特 長

1 速硬性・速乾性

養生期間の目安

養生期間の目安は下表の通りで、工期短縮が図れ、緊急工事にも適用可能です。硬化が早く、施工中の急な降雨の影響を受けにくく、冬期でも即日開放が可能です。

項 目	25～35℃	15～25℃	5～15℃	5℃未満
軽歩行可能	3時間	4時間	5時間	施工不適當
張物施工	3日間	3日間	5日間	施工不適當
塗膜防水施工	3日間	5日間	7日間	施工不適當

※施工厚さは7mm、湿度RH65%の場合

2 適用仕上げ材

張物、ウレタン系塗膜防水材の下地材として適用が可能です。

3 勾配への適応

水勾配床の施工が可能です。

4 仕上り精度

流動性とチクソ性とを組合せた材料で、コテ・トンボ跡の馴染みが良く、高い平面精度が得られます。

5 作業効率

流し込み～均すだけで施工が可能であり、塗付け材(左官用補修材)に比べて作業効率が大幅にアップします。

用 途

・張物、ウレタン系塗膜防水材の下地調整材

・マンション、学校などの開放廊下、バルコニー、テラス等の床・溝の下地調整

・水勾配床の下地調整

販売形態

荷 姿	25kg紙袋(ポリ内袋)	
混練水量	5.8～6.3ℓ/袋	
施工面積の目安	施工厚(mm)	施工面積(m ²)
	20	約0.8
	10	約1.6

※混練水量を厳守してください。



施工厚

3～50mm

施工方法

《袋物施工例》



プライマー処理



混練



流し込み



表面均し



養生

3～5時間で軽歩行可能

① 前処理・プライマー処理

- 施工する床面に付着したレイトンス等の異物を除去し、掃除機で清掃してください。
- 壁と境界部等に隙間がある場合はモルタル等で漏れ止めを行ってください。
- 仕上げレベルの墨出し・アタリの設置を行ってください。
- 原則として施工前日に、気泡防止・接着力増強のため、UプライマーGの希釈液をデッキブラシ・ハケ等で擦り込むように所定量(右上表参照)を目安に充分塗布してください。
プライマー処理には専用のUプライマーGを必ずご使用ください。
- 2回目の塗布は、1回目のプライマーが透明になった時点(2～3時間後)で行ってください。

コンクリート・モルタル下地状況	1回目	2回目	塗布量(m ² /缶)
金ゴテ押さえ(防水下地程度)	3倍希釈液	—	150～200
木ゴテ押さえ、研削床下地	6倍希釈液	4倍希釈液	100～150
雨打たれ下地、ドライアウト、軽量コンクリート下地	6倍希釈液	4倍希釈液	80～100

※雨打たれ下地等気泡発生懸念がある場合、事前のテスト施工をお勧めいたします。

② 混練

- 混練水量は、1袋あたり6.3リットル以下を厳守してください。
- 混練には、高速ハンドミキサー(1,000回転/分以上)又はSL専用ミキサーを使用し、必ず3分間以上攪拌してください。
※勾配をつける場合は、5.8～6.3ℓ/袋の水量を目安に水量を調整してください。

③ 流し込み

- プライマーが乾燥していることを確認後、流し込みを行ってください。
- 墨・アタリを目印に、均等に流し込んでください。
- 流し込み後、速やかにトンボ又は土間用コテ等で均し、所定の勾配を付けてください。
- 混練後、長く放置しますと硬化が始まり、流動性が低下しますので、流し込み、均し、打ち継ぎは、15分以内に行ってください。
- 施工面積、厚みにより堰が必要になる場合がありますので、詳しい施工に関しては弊社までお問い合わせください。

④ 養生・その他

- 極度の風雨・直射日光にさらされた場合、プラスチック収縮ひびわれの発生等所定の品質が確保されないことがありますので、養生対策を行ってください。(特に施工後24時間以内は充分養生してください)
- 養生期間中の重作業及び振動を加えることは避けてください。
- 張物・塗膜防水施工は、外床レベラーG打設から60日以内に行ってください。
- 季節の変わり目等、環境温度が大きく変動した場合や、施工条件によっては、硬化後、白華が発生することがあります。
- 白華が発生した場合は、乾燥後ポリッシャー等で取り除いてください。
- 気泡(ピンホール)や打ち継ぎ部の不陸が発生した場合はポリッシャー等で凸部を削り取り、凹部が大きな場合にはセメント系補修材で処理してください。
- 重荷重が作用する用途、塗り床仕上げの場合、タフレベラーGプラス勾配用をご使用ください。
- コンクリートは、金ゴテ1回押さえ(防水下地程度)が、適当です。機械ゴテの使用は、接着が不十分になる場合がありますので、弊社までお問い合わせください。
- コンクリートは、打設後1ヶ月以上養生し、乾燥を良く確認してください。下地の水分は、接着を阻害します。
- コンクリート養生剤は、成分により接着を阻害するものがありますので、使用の際には弊社までお問い合わせください。